

Special Exhibition "Stig Lindberg: Master of 20th-Century Scandinavian Design"

カ
ワ
イ
イ
!

STIG LINDBERG

Stig L.™

| 特別展 | 20世紀北欧デザインの巨匠

★ スティグ・リンドベリ展 ★

ス
ウ
エ
ー
デ
ン
版

2026. 3.20 Fri/Hols >>> 5.10 Sun



会場内作品
撮影OK!

[ベルサ]装飾、
[LL]モデル/ディナーセット(部分)、
1957年/モデル、1960年/装飾
リンドベリ家コレクション
©Stig Lindberg Photo: Per Myrehed



休館日 毎週月曜日

※5月4日(月・祝)は開館、5月7日(木)は振替休日

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

入場料 一般1,100円(880円)、大学生880円(700円)、高校生以下無料

※()内は20人以上の団体料金

主催・後援

主催:滋賀県立陶芸の森 特別協力:スティグ・リンドベリ・デザインAB、

ヴィーラスティール・デザイン&プロダクションHB

後援:スウェーデン大使館、滋賀県教育委員会、甲賀市、京都新聞

NHK大津放送局

協力:フィンエアー、フィンエアーカーゴ、京セラ株式会社

企画協力:アートインプレッション

スティグ・リンドベリと
リサ・ラーソンの
クワッス情報



滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勸旨2188-7

TEL:0748-83-0909 FAX:0748-83-1193 Web:https://www.sccp.jp

Special Exhibition "Stig Lindberg: Master of 20th-Century Scandinavian Design"

STIG LINDBERG

特別展 | 20世紀北欧デザインの巨匠

スティグ・リンドベリ展

2026. 3.20 Fri/Hols >>> 5.10 Sun

20世紀北欧デザインの巨匠スティグ・リンドベリ(1916-1982)。

日常のうつわやテキスタイルを数多く生み出し、今なお世界中の人々に愛され続けています。

代表作の緑の葉をモチーフにした《ベルサ》は、リンドベリの故郷であるウメオの白樺からインスピレーションを受けたもの。自然から影響を受けたデザインや鮮やかな色彩、遊び心あふれる造形は、まさにシンプルでモダンな北欧デザインを感じさせます。

本展では、リンドベリ自身や長男ラーシュ氏が大切に守り伝えてきたプライベートコレクションを中心に、テーブルウェアやファイアンス、一点物のアートピース、テキスタイル、絵本の挿絵やスケッチなど、初期から晩年までの代表作約300点を展示します。

①[ジンジャー・ブレッド]シリーズ/四つのクリスマス・デコレーション:ルチア猫、1970年代 ②[グラシア]シリーズ/プレート、花入/1940年代後半から1960年代 ③キャンドルホルダー付花入、ファイアンス、1940年代 ④[ドミノ]シリーズ/アートウェアセット、1954年/デザイン、1955年/発表 ⑤[カーニバル]シリーズスタイル/街並み図板、ファイアンス、1962年、絵付:エドゥアルト・ベルヒルト ⑥[シッティング・ブル]子ども用食器セット:皿、マグカップ、1967-1968年 ⑦スコッチ、スコッチ・テリア形貯金箱、1961年



スウェーデン版
カワイイ!



リンドベリ家コレクション ©Stig Lindberg Photo: Per Myrhed



1959年に来日した
スティグ・リンドベリは、
この信楽を訪れている!



Stig Lindberg
スティグ・リンドベリ

1916年スウェーデン北部ウメオ生まれ、陶磁器メーカー・グスタフスベリンのアートディレクターとして黄金期を築く。リサ・ラーソンの才能をいち早く見出した上司でもある。

Photo: Nationalmuseum arkiv

関連行事

●ギャラリートーク 申込不要・要入場券

日時:2026年3月29日(日)、4月12日(日)、4月26日(日)
※各日とも13:30~(40分程度)

●特別講座 事前申込・要参加費

スウェーデン暮らしのお話&
北欧気分であつたづくり

日時:2026年3月20日(金・祝)、21日(土)各日10時~12時

講師:藤田真理乃

定員:20名(先着順)

参加料:1,600円 / 申込み:E-mail (t-oubo@sccp.jp)

※空きがあれば大人可!

共催:世界にひとつの宝物づくり実行委員会

スウェーデンで学んだ陶芸家
藤田さんのスウェーデン暮らしの
お話を聞いた後、北欧に行った
気分でお気に入りのうつわを転
写シートで制作しよう!

詳細は
こちら
から!▶



●関連企画

「リサ・ラーソンのマスターピースたち」
コーナー展

リサにとって上司であったリンドベリ。リサ・ラーソンの
マスターピースを紹介し、デザイナーとしての二人の関
わりを探る。

●陶芸館ギャラリー 入場無料

ギャラリー企画 新・収蔵品の逸品展

会期:2026年3月20日(金・祝)~3月31日(火)

ギャラリー企画「スティグ・リンドベリと
出会った日本の陶芸家たち Part1~3」展

会期:2026年4月4日(土)~5月10日(日)

(会期中展示替えあり)

富本憲吉、八木一夫、熊倉順吉、鈴木治らのクラフト
デザインの器や陶芸作品を紹介し、リンドベリとの交流
をたどる。

●ミュージアムショップ

スティグ・リンドベリの展覧会限定グッズ
大集合。リサ・ラーソンのグッズも充実。



滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

INFORMATION

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町

勲旨2188-7

TEL: 0748-83-0909

FAX: 0748-83-1193

Web: <https://www.sccp.jp>

陶芸の森の
HPはこちらを
チェック!

HP



ACCESS

【公共交通機関】

- 「JR草津駅」より草津線乗り換え「貴生川駅」下車、信楽
高原鉄道乗り換え「信楽駅」下車、徒歩20分(約75分)
- 信楽高原鉄道「信楽駅」より甲賀市コミュニティバス「陶芸
の森前」または「陶芸の森(陶芸館前)」下車(約5分)

【自動車】

- 新名神高速道路 信楽インターから約8分
- 駐車場(無料):普通車約250台、大型バス約10台

▶ 次回展覧会

特別展
「炎との対話から、私の自然釉-
神山清子展」

会期:2026年6月13日(土)~
8月30日(日)

★ハッシュタグは
#スティグ・
リンドベリ展

Instagram icon

